

# 都計協 定時総会開催

## 一般社団法人への移行を目指す

(社)東京都計量協会は1月27日(火)、ホテルアジュール竹芝で恒例の定時総会および新年賀詞交歓会を開催した。

総会は、渡部勉会長が療養中のため、岩下貞治副会長が急遽会長代行として運営指揮に当たった。定時総会では、2009年度の事業計画および収支予算案が審議決

# 特集 とうきょうの計量 No.205

2009年度収支予算総括表 (2009年4月1日～2010年3月31日)

2009年度収支予算総括表 (2009年4月1日～2010年3月31日)

科目	計	一般会計	個人利用用財産 特別会計	計量管理業務 特別会計	指定定期検査 業務特別会計
金庫収入	8,470,000	8,470,000			
事業収入	288,710,400	750,000	109,529,400	52,288,000	124,800,000
寄附金収入	100,000	100,000			
雑収入	8,400,000	52,000	3,000	8,332,000	1,000
繰入金収入	1,000,000	1,000,000			
当座収入合計 (A)	298,780,400	10,272,000	109,532,400	58,312,000	125,800,000
経費繰越収入	25,041,700	3,500,000	8,000,000	13,484,700	5,057,000
収入合計 (B)	323,822,100	13,772,000	117,532,400	71,796,700	130,857,000
事業費	281,180,000	1,000,000	106,160,000	46,470,000	107,550,000
管理費	30,945,200	2,148,000	5	11,730,000	18,960,000
法人職員給与等	70,000				70,000
繰入金支出	1,000,000			1,000,000	
予備費	2,000,000	200,000	2,000,000	200,000	800,000
当座支出合計 (C)	295,195,200	43,248,000	107,162,000	58,700,000	127,085,000
経費繰越支出	2,886,400	4,000	2,881,400	142,000	41,000
支出合計 (D)	298,081,600	47,248,000	109,943,400	58,842,000	127,026,000
繰越金	25,740,500	6,524,000	8,600,000	13,484,700	5,057,000

▼都計協総会の様子



き込まれ、新法の「一般社団法人」へ移行することを目標とし、調査、検討を進めるとされた。収支予算については、今年度より受託を開始した小型ばかりの、指定定期検査機関による定期検査がおおむね順調に実施できていること、計量管理、証紙売捌き等の事業もおおむね前年並みで推移していることから、次年度予算については大きな変化はなく、上程案とお承りされた。

東京都計量検定所の大

平久夫所長より祝辞があり、次年度の指定定期検査業務、計量管理事業等について確実な業務遂行による都民の計量の安全確保への一層の協力、出前計量教室、都民計量のひろば等普及啓発事業への従前に変わらぬ参加協力の要請があった。

当日の参加者は、会員56名、来賓5名。総会終了後、恒例の新年賀詞交歓会があり、景気の下降局面があらわになった中、会員相互の活

## 適管主任者養成講習会

1月22日、27名が参加

(社)東京都計量協会計量管理研究部会は1月22日(木)、後期事業として東京都計量検定所の協力を得て適管主任者養成講習会を開催した。

会場は東京都計量検定所2階の会議室を2室使用。座学と、実機を使用した実習を実施した。参

加者は27名。午前中は計量法、適管制度などの座学が中心、午後の部は商品目量の検査方法の実習が行われた。今回の対象は流通関係事業者。量目検査のデータ取り、評価の実技を、はかりを実際を使って勉強した(機材提供は(株)イシタ)。チューターとして山田部長以下運営委員

## 東京都計量検定所から 年度事業報告のお願い

都内の届出製造事業を報告していただいている者、指定製造事業者、届出修理事業者、家庭用特定制量器輸入事業者、計量証明事業者、適正計量管理事務所及び代検査計量士の皆様方には、計量法施行規則第96条に基づき、その年度の事業実績報告書の様式、記入要領

等を、09年3月中旬頃送付いたしますので、08年度(08年4月1日から09年3月31日までの期間)における事業実績の報告をよろしくお願いいたします。

【問い合わせ先】▽届出代検査に関すること▽検査課計量係、電話03-5470-6638▽環境計量証明事業に関すること▽検査課環境計量器検査係、電話03-5470-6639

5名が当たり、和気あいあいとグループ実習を進めた。受講者には筆記試験が課され、合格者には検定所より受講認定証が交付された(全員合格)。

## 計コン資格取得 研修会

4月25日に予定

(社)東京都計量協会は2009年度事業として、4月中に計コン資格取得研修会を企画中。07年、08年にわたり、(社)日本計量振興協会、全国計量器販売事業者連合会、各地計協からなる計

## 部会・団体 だより

### 【東京計量士会】

◇2009年新年交歓会を開催

東京計量士会は、09年1月28日(木)17時30分よりホテル「アジュール竹芝」21階のレストラン「ハイ



サイド」で新年交歓会を開催、46名が参加した。池田和夫会長の年頭挨拶の後、来賓6名を代表して山川泰子東京都計量検定所副所長、村松徳治(社)日本計量振興協会常務理事が祝辞を述べた。

大原芳房(社)東京都計量協会副会長による乾杯の発声の後、会員相互の年賀の挨拶、情報交換でなごやかに歓談し、親睦を深めた。また、恒例の力ラオケも入り、宴は盛り上がった。岩下貞治東京都計量器コンサルタント協会会長の中締め、富樫

副会長の謝辞で散会し、46名が参加した。池田和夫会長の年頭挨拶の後、来賓6名を代表して山川泰子東京都計量検定所副所長、村松徳治(社)日本計量振興協会常務理事が祝辞を述べた。

大原芳房(社)東京都計量協会副会長による乾杯の発声の後、会員相互の年賀の挨拶、情報交換でなごやかに歓談し、親睦を深めた。また、恒例の力ラオケも入り、宴は盛り上がった。岩下貞治東京都計量器コンサルタント協会会長の中締め、富樫

副会長の謝辞で散会し、46名が参加した。池田和夫会長の年頭挨拶の後、来賓6名を代表して山川泰子東京都計量検定所副所長、村松徳治(社)日本計量振興協会常務理事が祝辞を述べた。

大原芳房(社)東京都計量協会副会長による乾杯の発声の後、会員相互の年賀の挨拶、情報交換でなごやかに歓談し、親睦を深めた。また、恒例の力ラオケも入り、宴は盛り上がった。岩下貞治東京都計量器コンサルタント協会会長の中締め、富樫

副会長の謝辞で散会し、46名が参加した。池田和夫会長の年頭挨拶の後、来賓6名を代表して山川泰子東京都計量検定所副所長、村松徳治(社)日本計量振興協会常務理事が祝辞を述べた。

大原芳房(社)東京都計量協会副会長による乾杯の発声の後、会員相互の年賀の挨拶、情報交換でなごやかに歓談し、親睦を深めた。また、恒例の力ラオケも入り、宴は盛り上がった。岩下貞治東京都計量器コンサルタント協会会長の中締め、富樫

**圧力計 第一計器製作所**  
http://www.daiichikeiki.co.jp

望等を理事7名の出席を得て話し合う。▽22日、

東京都中央会賀詞交換会、日黒雅叙園で開催。横田理事長が出席。▽14日、計工連102回代表者懇談会、グラントヒル市ヶ谷で開催。横田理事長が出席。▽22日、臨時

東京都中央会賀詞交換会、日黒雅叙園で開催。横田理事長が出席。▽14日、計工連102回代表者懇談会、グラントヒル市ヶ谷で開催。横田理事長が出席。▽22日、臨時

東京都中央会賀詞交換会、日黒雅叙園で開催。横田理事長が出席。▽14日、計工連102回代表者懇談会、グラントヒル市ヶ谷で開催。横田理事長が出席。▽22日、臨時

【場所】芝生会館  
【申し込み、問い合わせ】東京都計量協会事務局 (03-3434-1659)

【今日の計量計測 情報ニュース】



都検定所

適正計量管理を推進

11月、計量管理強調月間

東京都計量検定所は2008年、計量記念日関連の事業として、11月を計量管理強調月間と定め、適正計量管理事業所及び自主計量管理に理解のある大規模小売店の協力の下、従業員及び消費者への適正計量の普及啓発に取り組んだ。

【講習会の実績】2008年11月19日(水)には、製造事業者を対象にした「適正計量管理主任者フォローアップ講習会」を①「質量計の技術基準およびトレーサビリティ制度について」②「はかりの検査方法(実習)」をテーマとして実施。

不適正事業所が大幅減少

年末期商品量目立入検査で

東京都計量検定所は、2009年1月22日(水)には、主にデパートやスーパーなどの流通業を対象とした東京都計量管理研究部会の技術講習会(量目検査の実習)として、適正計量管理事業所

2008年11月6日(水)から12月4日(水)までの土日を除く延べ20日間、都内のスーパーマーケット、不適正商品率5%を超え

2009年度のはかりの定期検査等を、以下の通り予定している。

【問合わせ先】東京都計量検定所管理指導課 指導係、電話03-5470-6627

【日時】2009年2月25日(水)15時

シリーズ 標準物質

(1)標準物質の定義と分類

前回、「計測機器の目盛り付け」シリーズ第6回において「分析機器と標準物質」を取りあげた。標準物質に関連して紹介したいことが多々残っている。今回からシリーズ表題を「標準物質」に改め、種々の標準物質について紹介する。

比較的近い標準物質、認証標準物質の定義が改訂された。これには、国際計量基本用語集(VIM)関係者、国際標準化機構/標準物質委員会(ISO/REC)の関係者が連携して行った。本来なら、定義等の用語は、ISO Guide 30(JIS Q0003)に記載されるべきものであるが、規格文書の改定作業時期の関係で、現在のところ最新の

【標準物質(Reference material: RM)】 1つ以上の規定特性について、十分均質、かつ、安定であり、測定プロセスでの使用目的に適するように作製された物質(注1)。

【認証標準物質(certified reference material: CRM)】 1つ以上の規定特性について、計量学的に妥当な手順によって値付けされ、規定特性の値及びその不確かさ、並びに計量学的トレーサビリティを記載している。最新の定義は以下の通りである。

【場所】東京都計量検定所会議室

2009年度 はかりの定期検査等の予定

Table with columns for location, date, and quantity. Includes entries for various districts like Toshima, Maebashi, and Shinjuku.

都、事業者連絡会を開催

東京都計量検定所は、「燃料油メーター等関係事業」及び「タクシメーター関係事業」に係る事業者連絡会の開催を、以下の通り予定している。

【日時】2009年3月6日(金)14時30分